



F A 0 3 1 3

令和 0 年分収支内訳書（農業所得用）

あなたの本年分の農業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。

提出用

(令和元年分以降用)

この収支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住 所		業 種 名		依 頼 税 理 士 等	事 務 所 所 在 地
フリガナ氏 名		農 園 名		氏 名 (名称)	
		電 話 番 号		電 話 番 号	

令和 年 月 日

(自 月 日 至 月 日)

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
販 売 金 額 ①		修 繕 費 ⑪	
家 事 消 費 金 額 ②		動 力 光 熱 費 ⑫	
雑 収 入 ③		作 業 用 衣 料 費 ⑬	
小 計 (①+②+③) ④		農 業 共 済 掛 金 ⑭	
農 産 物 の 期 首 ⑤		荷 造 運 賃 手 数 料 ⑮	
棚 卸 高 期 末 ⑥		土 地 改 良 費 ⑯	
計 (④-⑤+⑥) ⑦		⑰	
雇 人 費 ⑧		⑱	
小 作 料 ・ 賃 借 料 ⑨		⑲	
減 価 償 却 費 ⑩		⑳	
貸 倒 金 ⑪		㉑	
利 子 割 引 料 ⑫		㉒	
租 税 公 課 ⑬		㉓	
種 苗 費 ⑭		㉔	
素 畜 費 ⑮		㉕	
肥 料 費 ⑯		㉖	
飼 料 費 ⑰		㉗	
農 具 費 ⑱		㉘	
農 薬 生 費 ⑲		㉙	
諸 材 料 費 ㉑		㉚	

○雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日 数	現 金 物	合 計	所 得 税 及 び 復 興 特 別 所 得 税 の 源 泉 徴 収 税 額
	延 日	円	円	円
その他 (人分)				
計			⑧	

○小作料・賃借料の内訳

支 払 先 の 住 所 ・ 氏 名	小 作 料 ・ 賃 借 料 等 の 別	面 積 ・ 数 量	支 払 額
		a・kg	円

○事業専従者の氏名等

氏 名 (年齢)	続 柄	従 事 数 月
(歳)		
(歳)		
(歳)		
(歳)		
延べ従事月数		

【税務署整理欄】

㉛

99

令和元年分以降用

○収入金額の明細

農産物等の 種類品名等		作付面積 (飼育頭羽数)	販売金額	家事消費 金額	農 産 物 の 棚 卸 高				農産物等の 種類品名等 (飼育頭羽数)		販売金額	家事消費 金額	農 産 物 の 棚 卸 高				
					農 期 首		農 期 末						農 期 首		農 期 末		
					数 量	金 額	数 量	金 額					数 量	金 額	数 量	金 額	
田		a	円	円	kg	円	kg	円	特		m	円	円	kg	円	kg	円
									殊								
									施								
									設	㊸小計							
									農産物計 (㊸+㊹)	耕作面積 a					㊵		㊶
畑									畜産物 その他	頭羽				雑収入 の内訳	区 分		金 額
																	円
									㊺小計								
	㊻小計								合 計 (㊸+㊹+㊺)		①	②		合 計		③	

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等 (繰延資産を含む)	面積又は数量	取得(成熟)年月	①取得価額 (償却保証額)	②償却の基礎 になる金額	償却方法	耐用年数	③償却率 又は 改定償却率	④本年中の償却期	⑤本年分の普通償却費 (③×④×⑤)	⑥特別償却費	⑦本年分の償却費合計 (⑤+⑥)	⑧事業専用割合	⑨本年分の必要経費算入額 (⑦×⑧)	⑩未償却残高 (期末残高)	摘 要
		年 月 ・	円 ()	円		年		12	円	円	円	%	円	円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計			()					12					⑩		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ①欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等の名称	取得・生産・定植等の年月日	①前年から繰越額	育 成 費 用 の 明 細				④本年中に成熟したものの取得価額	⑤翌年への繰越額 (④+⑤-⑥)	⑥、⑦、⑧の欄の金額の計算方法	◎本年における特殊事情
			②本年中の種苗費、種付料、素畜費	③本年中の肥料、農薬等の投下費用	④小計 (②+③)	⑤育成中の果樹等から生じた収入金額				
		円	円	円	円	円	円	円		
計					⑦					

令和 〇〇 年分収支内訳書（農業所得用）

（あなたの本年分の農業所得の金額の計算内容をこの表に記載して確定申告書に添付してください。）

控
用

記帳と帳簿書類の保存義務について

- 事業所得（農業所得）、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う方は、平成26年1月から、記帳と帳簿書類の保存が必要となりました。
- 帳簿を備え付けて、収入金額や必要経費について、取引の年月日や金額等を記帳しなければなりません。
 - 帳簿や請求書・領収書などの書類を整理して保存しなければなりません。

住 所	業 種 名	依 頼 税 理 士 等	事 務 所 所 在 地
フリガナ氏 名	農 園 名	氏 名 (名称)	
	電 話 番 号	電 話 番 号	

令和 年 月 日 (自 〇〇 月 〇〇 日 至 〇〇 月 〇〇 日)

〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

○申告には、必ず提出用を使ってください。

科 目		金 額 (円)				科 目		金 額 (円)			
収 入 金 額	販 売 金 額 ①					経 費	修 繕 費 ⑪				
	家 事 消 費 金 額 ②						動 力 光 熱 費 ⑫				
	事 業 消 費 金 額 ③						作 業 用 衣 料 費 ⑬				
	雑 収 入 ④						農 業 共 済 掛 金 ⑭				
	小 計 (①+②+③) ⑤						荷 造 運 賃 手 数 料 ⑮				
	農 産 物 の 棚 卸 高 期 首 ⑥						土 地 改 良 費 ⑯				
	期 末 ⑦						⑰				
経 費 金 額	計 (④-⑤+⑥) ⑧					経 費	⑱				
	雇 人 費 ⑨						⑲				
	小 作 料 ・ 賃 借 料 ⑩						⑳				
	減 価 償 却 費 ⑪						㉑				
	貸 倒 金 ⑫						雑 費 ㉒				
	利 子 割 引 料 ⑬						農 産 物 期 首 ㉓				
	租 税 公 課 ⑭						期 末 ㉔				
そ の 他 の 費 用	種 苗 費 ⑮					費	経 費 差 引 果 樹 牛 馬 等 の 有 成 費 用 ⑮				
	素 畜 費 ⑯						小 計 (⑮-⑱までの計+⑳) ㉕				
	肥 料 費 ⑰						経 費 計 (⑧-⑬までの計+⑳) ㉖				
	飼 料 費 ⑱						専 従 者 控 除 前 の 所 得 金 額 (㉕-㉖) ㉗				
	農 具 費 ㉑						専 従 者 控 除 ⑳				
	農 薬 費 ㉒						所 得 金 額 (㉗-㉘) ㉙				
	諸 材 料 費 ㉓						㉙のうち、肉用牛について特例の適用を受ける金額				

○雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日 数	現 金 物	合 計	所 得 税 及 び 復 興 特 別 所 得 税 の 源 泉 徴 収 税 額
	延 日	円	円	円
その他 (人 分)				
計			⑧	

○小作料・賃借料の内訳

支 払 先 の 住 所 ・ 氏 名	小 作 料 、 賃 借 料 等 の 別	面 積 ・ 数 量	支 払 額
		a・kg	円

○事業専従者の氏名等

氏 名 (年齢)	続 柄	従 事 数 月
(歳)		
(歳)		
(歳)		
(歳)		
延べ従事月数		〇 〇

○収入金額の明細

農産物等の 種類品名等		作付面積 (飼育 頭羽数)	販売金額	家事消費 金額	農産物の棚卸高				農産物等の 種類品名等		作付面積 (飼育 頭羽数)	販売金額	家事消費 金額	農産物の棚卸高			
					期首		期末							期首		期末	
					数量	金額	数量	金額						数量	金額	数量	金額
田		a	円	円	kg	円	kg	円	特殊施設		m	円	円	kg	円	kg	円
										⑧小計							
										農産物計 (A + ⑧)	耕作面積 a					⑤	
畑									畜産物 その他		頭羽			雑収入 の内訳	区分		金額
													円				
										⑨小計							
④小計									合計 (A + ⑧ + ⑨)		①	②		合計		③	

○減価償却費の計算

減価償却資産 の名称等 (繰延資産を含む)	面積 又は 数量	取得 (成熟) 年月	① 取得価額 (償却保証額)	⑩ 償却の基礎 になる金額	償却 方法	耐用 年数	⑦ 償却率 又は 改定償却率	⑧ 本年中の 償却期間	⑨ 本年分の 普通償却費 (⑦×⑧×⑨)	⑪ 特別 償却費	⑫ 本年分の 償却費合計 (⑪+⑩)	⑬ 事業専 用割合	⑭ 本年分の必要 経費算入額 (⑫×⑬)	⑮ 未償却残高 (期末残高)	摘要
		年・月	円 ()	円		年		月 12	円	円	円	%	円	円	
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
		・	()					12							
計								12					⑭		

(注) 平成19年4月1日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ⑦欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○果樹・牛馬等の育成費用の計算 (販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。)

果樹・牛馬等 の名称	取得・生産 ・定植等 の年月日	① 前年から の繰越額	育成費用の明細				⑫ 本年中に成 熟したものの 取得価額	⑬ 翌年への 繰越額 (⑫+⑬-⑫)	⑭、⑮、⑯の 欄の金額の 計算方法
			⑪ 本年中の 種苗費、種付 料、素畜費	⑫ 本年中の 肥料、農薬等 の投下費用	⑬ 小計 (⑪+⑫)	⑭ 育成中の果 樹等から生じ た収入金額			
		円	円	円	円	円	円	円	
計					⑬				

○本年中における特殊事情

○この用紙は
控
用
です。申告には、必ず
提出
用
を使
っ
て
く
だ
さ
い。